

# 平城宮跡歴史公園の整備推進

令和元年11月

【担当省庁】国土交通省

## 国にお願いすること

- (1) 第一次大極殿院南門復原整備工事の整備促進
- (2) 朱雀大路東側地区における交付金事業への重点配分
- (3) 平城宮跡南側の整備について、令和2年度から都市公園事業として交付金事業の採択をお願い

### (1) 第一次大極殿院南門復原整備工事

- 国土交通省では「第一次大極殿院建造物復原整備計画」（平成23年策定）に基づき、平成29年度に南門の整備に着手
- 復原過程を公開するなどして復原工事が本格化
  - ・今年2月に素屋根南面に南門の完成姿を描いた実物大シートを設置(写真①)
  - ・復原工事は令和4年春の完成に向けて順調に進捗(写真②)



(南門の整備状況)

#### 【南門の整備効果】

○南門を含む第一次大極殿院建造物の復原が進められることにより、1300年前の政治の中心地の姿が現代によみがえり、一層多くの方に我が国を代表する歴史、文化資産に触れていただく機会が提供可能。

## (2) 朱雀大路東側地区 令和2年度 要望額 8.7億円【国費2.9億円】

- 県では「国営飛鳥・平城宮跡歴史公園 平城宮跡区域基本計画」（平成20年策定）に基づき、平成29年度に朱雀大路東側地区（歴史体験学習館）の整備に着手。
- 事業用地の取得に向けて令和元年度から用地交渉を本格化。



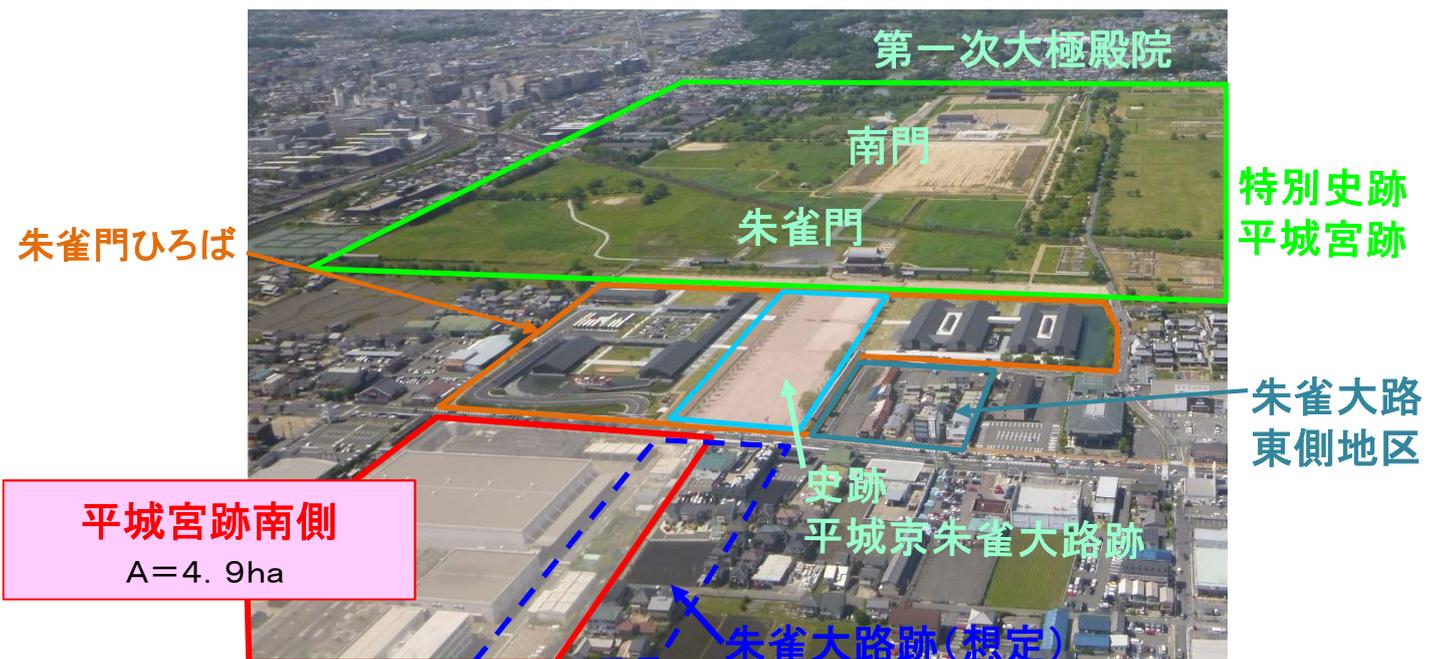
(検討中の歴史体験学習館のイメージ)

### 【朱雀大路東側地区(歴史体験学習館)の整備効果】

○既に整備済みの「平城宮いざない館」に加えて、歴史体験学習館を整備することにより、奈良全体の歴史・文化にかかる情報発信や交流の拠点エリアが概成し、奈良観光のゲートウェイとしても機能発揮。

## (3) 平城宮跡南側の整備 令和2年度 要望額 0.2億円【国費0.1億円】

- 平城宮跡南側の工場跡地について、朱雀大路を含め、都市公園として整備するため、令和2年度から交付金事業の採択をお願い。



(平城宮跡と歴史公園南側拡大部分との位置関係)

【県担当部局】 まちづくり推進局 平城宮跡事業推進室、都市計画室  
産業・雇用振興部 企業立地推進課